

# 97 潰瘍性大腸炎

P2

## ■ 診断基準に関する事項

### A. 主要所見（新規申請時のみ記載、いずれの時期でもよい）

1. 臨床症状		
a) 持続性又は反復性の粘血・血便、 あるいはその既往	<input checked="" type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし

P3

## ■ <診断のカテゴリー>（新規時・更新時ともに記載必須）

Definite 1 : A-1 のほか、B-1 (i または ii) またはB  
寛解期の項目に該当し、鑑別診断において

Definite 2 : A-1 と、切除手術または剖検で肉眼的およ  
鑑別診断において全て除外可

いずれにも該当しない

いずれの診断のカテゴリーにおいても、A-1は必須項目です。  
「なし」の場合は「いずれにも該当しない」相当になり、認定  
することが出来ませんのでご注意ください。

# 97 潰瘍性大腸炎②

P3

## ■ 重症度分類に関する事項（直近6か月間の最重症時の状態）

潰瘍性大腸炎の重症度分類			
重症度判定日	西暦	年	月 日
<input type="checkbox"/> 1. 軽症	<input type="checkbox"/> 2. 中等症	<input type="checkbox"/> 3. 重症	<input type="checkbox"/> 4. 劇症

重症度の判定誤りが非常に多いです。  
排便回数が「5回/日」や便の出血が「(++)」など、  
軽症を満たさない所見であれば「中等症」となります。

## <重症度分類>

中等症以上を対象とする。

### 潰瘍性大腸炎の臨床的重症度による分類

	重症	中等症	軽症
①排便回数	6回以上	重症と 軽症の 中間	4回以下
②顕血便	(+++)		(+) ~ (-)
③発熱	37.5°C以上		37.5°C以上の発熱がない
④頻脈	90/分以上		90/分以上の頻脈なし
⑤貧血	Hb10g/dL 以下		Hb10g/dL 以下の貧血なし
⑥赤沈	30mm/h 以上		正常

## 重症度

軽症： 上記の6項目を全て満たすもの

中等症： 上記の軽症、重症の中間にあたるもの

重症： ①及び②の他に、全身症状である③又は④のいずれかを満たし、かつ6項目のうち4項目を満たすもの

# 97 潰瘍性大腸炎③

P3

## ■ 重症度分類に関する事項 (直近6か月間の最重症時の状態)

### 潰瘍性大腸炎の重症度分類

重症度判定日 西暦     年   月   日
 1. 軽症       2. 中等症       3. 重症       4. 慶

P4

## B. 検査所見 \*小数点も1文字として記入する

### 1. 血液検査 (直近6か月間の最重症時の状態)

 1. 実施       2. 未実施
検査実施 検査日 西暦     年   月   日白血球       / $\mu$ L      総蛋白    赤血球      $\times 10^4/\mu$ L      アルブミン     g/dLヘモグロビン     g/dL      CRP     mg/dL血小板       $\times 10^4/\mu$ L      赤沈 (1時間)     mm/hr

重症度判定日、検査所見の検査日が記載年月日から直近6か月以上経過した日付あるいは未来の日付であることが非常に多いです。

いずれの項目も、重症度分類に関連する項目ですので、記載年月日から直近6か月以内の所見を記載してください。

検査所見の日付は重症度判定日以前の日付を記載してください。

**検査所見の検査日  $\leq$  重症度判定日**

# 97 潰瘍性大腸炎④

P3	2. 臨床症状			
	排便回数	<input type="checkbox"/> 1. 6回/日以上	<input type="checkbox"/> 2. 5回/日	<input type="checkbox"/> 3. 4回/日以下

P7	2. 外科的治療			
	外科的治療の実施有無 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施			
	手術理由			
	<input type="checkbox"/> 1. 大量出血 <input type="checkbox"/> 2. 巨大結腸症 <input type="checkbox"/> 4. 穿孔 <input type="checkbox"/> 5. 重症 <input type="checkbox"/> 7. 難治 <input type="checkbox"/> 8. 腸管外合併症			
手術日・術式	1回目	手術日	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/>	
		術式(1)	<input type="checkbox"/> 1. 大腸全摘 <input type="checkbox"/> 2. 結腸(亜) <input type="checkbox"/> 4. その他 *4を選択の場合、特記事項に記入	
		術式(2)	<input type="checkbox"/> 1. 回腸囊肛門吻合 <input type="checkbox"/> 2. 回腸直腸吻合 <input type="checkbox"/> 3. 回腸直腸吻合 <input type="checkbox"/> 4. その他 <small>*4を選択の場合、特記事項に記入</small>	
		術式(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 回腸人工肛門造設 <input type="checkbox"/> 2. 回腸人工肛門閉鎖 <input type="checkbox"/> 3. その他 *3を選択の場合、特記事項に記入	

ストマ造設をされている方は、排便回数の項目は無いものとして判断します。  
排便項目を除いた項目で重症度を判定しますのでご注意ください。

※ストマ造設後にストマ閉鎖をして現在に至る場合は排便回数も考慮します。